

伯耆町の1年間を振り返る 2017年 注目の話題まとめ



伯耆町はこの1年、さまざまな出来事がありました。その中から、2017年を象徴する注目の話題を厳選してご紹介します。

1月 森安町政 3期目のスタート



任期満了に伴う町長選挙で現職で無所属の森安保氏が無投票で3期連続の当選を果たしました。

森安町長は、3期目の抱負について「人口減少に伴い今後住民の負担が大きくなる。この压力をやわらげるために、基礎自治体としての役割をしっかりと果たし、本町の住みよさを向上させたい」と力強く語りました。

3月 添谷分校を地域の交流拠点として整備



廃校となった添谷分校を改修し、添谷集落の交流拠点として整備しました。今後添谷分校は、健康教室の開催やイベント会場、集落の人が気軽に集まれる場所として活用されます。



4月 フィットネス&スタジオ パル オープン



新たな健康増進の拠点として、パルプラスオン（岸本保健福祉センター）内にフィットネス&スタジオ パルがオープンしました。日常の健康増進から本格的なトレーニングまで、年代にあったプログラムを提供し、皆さんの健康づくりを応援します。

4月 八郷小学校創立100周年



伯耆町立八郷小学校が、創立100周年を迎えました。式典では、記念碑の除幕や風船とばし、全校児童による銭太鼓などで、100周年を祝いました。



4月 地域づくりに関する連携協定を結ぶ



伯耆町とエーザイ株式会社は認知症の人の見守りや服薬管理などを支援するため、「認知症とともに生きる地域づくりに関する協定」を交わしました。認知症の人が住み慣れた地域で暮らしている町になるよう、官民連携して取り組んでいきます。

7月 伯耆歩道橋が完成



日野川に架かる伯耆橋の下流側に歩道橋が完成しました。

この橋の完成で、歩行者が安全に川を渡ることができるようになり、地域住民の安全安心に大きな役割を果たすことができました。



9月 伯耆町の和牛をアピール



今年開催された和牛共進会に出場した、伯耆産の和牛が好成績を取りました。

全国和牛能力共進会では、花の7区で総合2位、鳥取県畜産共進会では、グランドチャンピオンに輝きました。伯耆産の和牛の改良成果や優秀性をアピールすることができました。

10月 新嘗祭に献上米を献納



宮中行事の新嘗祭に献上するお米「献上米」を伯耆町小町の遠藤光明さんが天皇陛下に献納しました。

遠藤さんは、「家族、地域の皆様のご協力で良いお米を献納することができました」と話しました。

10月 岸本小学校創立50周年



伯耆町立岸本小学校が創立50周年を迎えました。

式典では、タレントのイモトアヤコさんがサプライズゲストとして登場し、記念式典は大いに盛り上がりしました。



2018年が、
町民皆さまにとって
輝かしい1年と
なりますよう
心よりお祈り申し上げます



来年の干支 戌年ってどんな年

犬はお産が軽いとされていることから、何かを産むこと、スタートに良い年といわれています。戌年にどんな出来事があったか見てみましょう。

- NHK「のど自慢素人音楽会」(後のNHKのど自慢)放送開始(昭和21年)
- 「チキンラーメン」発売(昭和33年)
- 「東京タワー」竣工(昭和33年)
- 「大阪万博」開幕(昭和45年)
- 「東北新幹線・上越新幹線」開業(昭和57年)
- 「500円硬貨」発行(昭和57年)

このように、今に残る物や記憶に残る物が生み出された、スタートにふさわしい年のようなようです。